

岳南
2市1町

第3
十

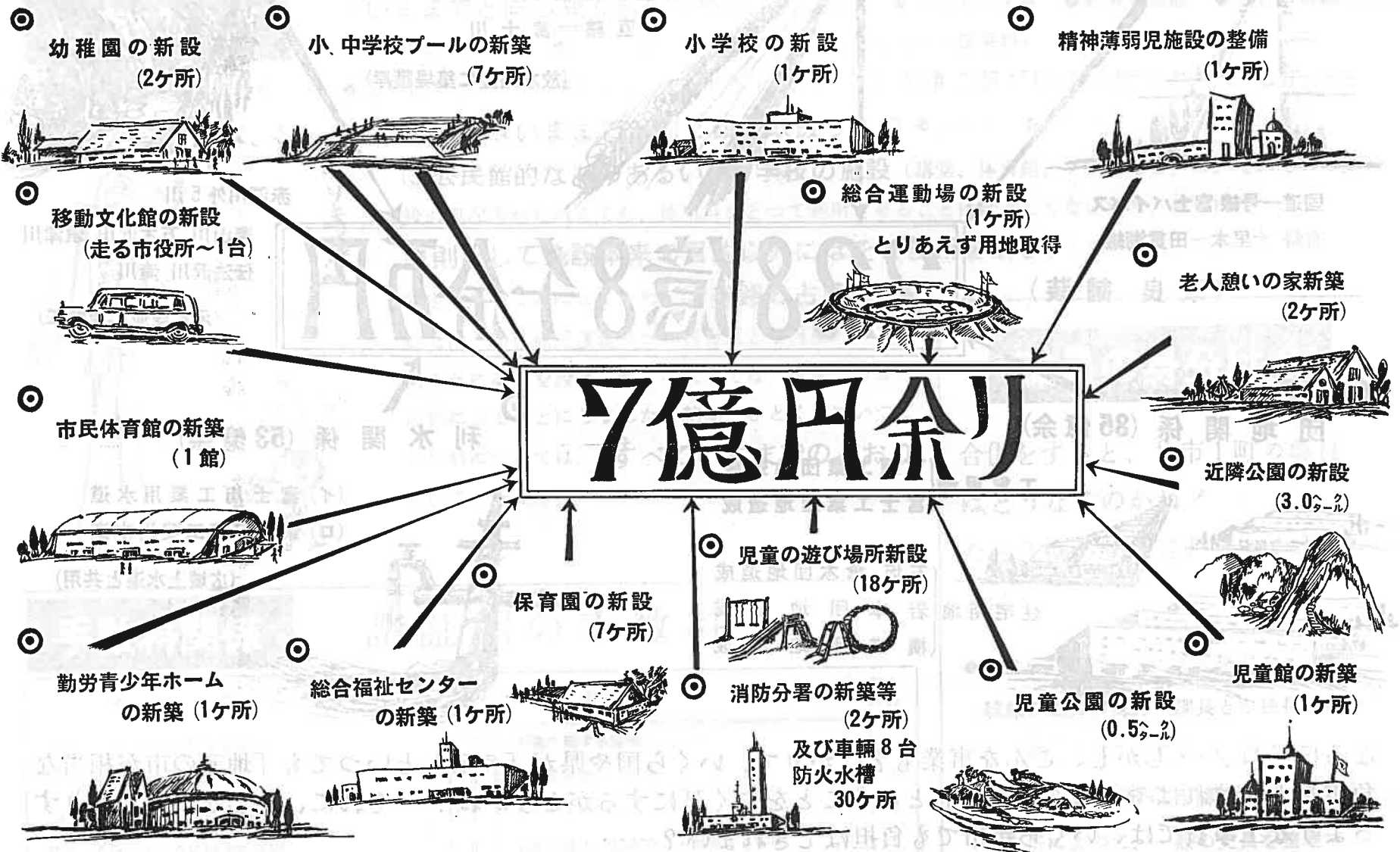
合併広報 特集 NO.4

発行 岳南2市1町合併促進協議会
吉原市今泉67の1
電話(代表)②3111(内線75)
②5668
編集 合併促進協議会事務局

新市の社会開発事業

新しい市が生れても、大きい企業だけが恵まれて、住民にもつとも必要ないろいろな施設、事業とか、対策は無視される……そういつて心配するひとがあるがほんとうかね？

◆ 決してそんなことはありません。… 企業も大切ですが住民のくらしも大切です。産業を発展させながら皆さんのくらしをよくしていくにはどうしたらよいかを考え、それを実行していくことが正しい政治の姿だと思います。そこで、とりあえず、新市になって昭和42年～46年までの5年間に「社会開発」として考えている新しい事業をお知らせしましょう。
なお、紙面などの都合で事業関係が一度にお知らせできなくて残念ですが、決定されたものから、今後、順次お示しします。



なるほど！ 相当巾広く福祉の面を考えているようだね！…すると、道路の改良とか、整備、舗装、また農業改良、中小企業対策といったようなことは、まだ別に考えられているというのだね？……

◆ その通りです。……上記にお示ししたものは、新市としての社会開発として考えられている「新規事業」だけでこれ以外に何十億円かの社会開発事業とご質問のようなものをふくめて、いま2市1町が継続的にやっつけようとしている事業が約80数億円程ありますが、そのうちのどれとどれを5年間でやるかということを決めますので、きまり次第お知らせします

合併して市域が広くなれば、どうしても事業面も大きなものに重点がおかれ、これから整備しようと考えていた末端の事業とか、いままで気安く相談にのけた部落の簡易舗装事業などが、忘れられてしまうんじゃないだろうか？…どうも心配だよ！

忘れてはならない細かい事業

◆ ご心配の点はごもつともだと思います。たしかにご指摘の通り、うつかりすると、つい目につきやすい事業にのみ夢中になりがちです。協議会としては十分その点に気を配りました。……つまり、いままでの2市1町がおこなってきた事業のうち、吉原市と富士市の1件で2,000万円以下の仕事と鷹岡町の1件で500万円以下の仕事(細かい事業分)を合計して1年分を見積りこれに毎年の増加見込みを累計して昭和42年～46年までに6億5000万円を予定しました。

これは、まつたくの別わくですから、地域的な実情にそつて新市になってからも引続いて細かい面を忘れずに整えてゆこうとするものです。